

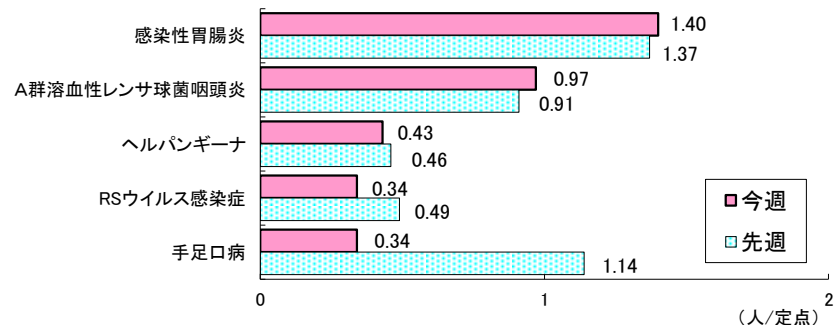


【第44週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で2%増加しています。保健所別では、秋田市、大仙、横手で増加、大館、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、湯沢で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で7%増加しています。保健所別では、秋田中央、由利本荘、大仙で増加、湯沢で同規模、秋田市、大館、横手で減少しています。
3. ヘルパンギーナは、県全体で7%減少しています。保健所別では、大館、由利本荘、横手、湯沢で増加、北秋田で同規模、秋田市、能代、大仙で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患の発生規模



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減			
RSウイルス感染症	0.49	0.34	↘	0.71	0.29	↘	0.50	0.25	↘	1.00		↘		0.33	↗	0.50		↘		0.25	↗	0.50	0.50		1.00	1.00		0.25	0.50	↗
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.20	0.09	↘	0.71	0.29	↘	0.50		↘		0.50	↗																		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.91	0.97	↗	0.86	0.57	↘	0.25		↘							4.25	5.50	↗	0.25	0.50	↗	0.25	0.50	↗	1.00	0.33	↘	0.75	0.75	
感染性胃腸炎	1.37	1.40	↗	1.00	1.86	↗	1.25	0.50	↘	1.50	1.00	↘	3.33	2.33	↘	2.00	1.50	↘	0.75		↘	0.25	2.00	↗	1.33	2.33	↗	1.75	1.00	↘
水痘	0.14	0.29	↗		0.43	↗	0.25	0.25			0.50	↗				0.25	0.50	↗	0.75	0.25	↘					0.33	↗		0.25	↗
手足口病	1.14	0.34	↘	0.43	0.43		4.00		↘	3.00	2.00	↘	2.33	0.33	↘	0.25	0.25		1.00	0.75	↘				1.00		↘			
伝染性紅斑	0.14	0.26	↗		0.14	↗	1.25	1.50	↗																	0.33	↗		0.25	↗
突発性発しん	0.14	0.17	↗	0.29	0.14	↘	0.50	0.50			0.50	↗													0.33		↘		0.50	↗
ヘルパンギーナ	0.46	0.43	↘	1.43	0.57	↘		0.75	↗	0.50	0.50		0.67		↘					0.25	↗	0.50	0.25	↘		0.33	↗	0.25	1.00	↗
流行性耳下腺炎	0.03	0.06	↗																	0.25	↗	0.25	0.25							
川崎病		0.03	↗																							0.33	↗			
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.43	0.14	↘	1.00	0.33	↘				*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎	2.63	2.38	↘	2.00	2.00					7.00	9.00	↗	2.00	2.00		*	*		2.00		↘	3.00	5.00	↗	5.00		↘		1.00	↗
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数なかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から3人、報告されました。
・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
・五類感染症の侵襲性インフルエンザ菌感染症が秋田市保健所管内から1人、水痘(入院例に限る)が横手保健所管内から1人、百日咳が横手保健所管内から5人、風しんが秋田市保健所管内から1人、大仙保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-43週(全国, 秋田), 44週(秋田). Rows include Ebola hemorrhagic fever, Dengue fever, Measles, etc.

Main table with columns: 類型, 疾患名, 1週-43週(全国, 秋田), 44週(秋田). Rows include Chikungunya fever, Dengue fever, Japanese encephalitis, etc.

トピック

<風しんの流行が全国で拡大しています>

第44週に県内から2例の風しん患者が報告されました。7月下旬頃から首都圏の30代~50代の男性を中心に患者が増加傾向となつて以降、流行は全国へと拡大し、2012年~2013年以来となる大きな流行に発展しています(図および表)。

■風しんとは

風しんは、発熱、発疹、リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性発疹症です。ウイルスは患者の咳やだ液のしぶきに含まれており、発疹の出る1週間前から発疹が出た後1週間位まで(約2週間)は感染力があるとされています。また、症状が揃わない非典型例や、感染していても明らかな症状が現れない不顕性感染例もあるため(15~30%)、患者本人も知らずに周囲へ感染を拡げてしまう危険性があります。

免疫を持たない妊娠初期(妊娠20週頃まで)の女性が感染すると、胎内感染により赤ちゃんが先天性風しん症候群(CRS)となる場合があります。CRSは、難聴、心疾患、白内障などの障がいをもって出生し、発育に遅れが見られることもある重大な疾患です。その予防には、妊娠されている方だけではなく周囲の協力が必要です。

■予防

風しんの予防には予防接種が有効です。特に現在流行の中心となっている30代~50代の男性は、予防接種が不十分であった可能性があります。妊娠を希望する方やその周囲の方など、ワクチン接種を検討される方は医療機関にご相談ください。

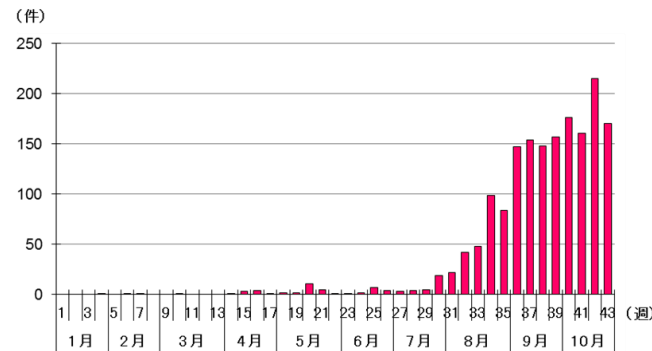


図 全国における風しん報告数の推移(第43週現在)

表 過去10年の全国における風しん報告数

Table with columns: 年, 報告数(件). Rows: 2009年(147), 2010年(87), 2011年(378), 2012年(2,386), 2013年(14,344), 2014年(319), 2015年(163), 2016年(126), 2017年(93), 2018年*(1,692).

* 第43週現在

感染症の集団発生報告

手足口病による集団発生報告が1件ありました。

発生届出日 平成30年10月29日
受付保健所 由利本荘保健所
施設名称 松ヶ崎保育園
有症者数 園児25名のうち11名
職員6名中1名 計12名
把握期間 10月19日から10月29日まで

かぜ様症状の集団発生報告が2件ありました。

発生届出日 平成30年10月29日
受付保健所 大館保健所
施設名称 介護老人保健施設 いこいの里
有症者数 利用者98名のうち15名
把握期間 10月22日から10月29日まで

発生届出日 平成30年11月2日
受付保健所 大館保健所
施設名称 特別養護老人ホーム つくし苑
有症者数 利用者120名のうち11名
把握期間 10月26日から10月29日まで



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大湯村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		